

地理編

1 近畿地方について、次の各問いに答えなさい。(2点×9問)

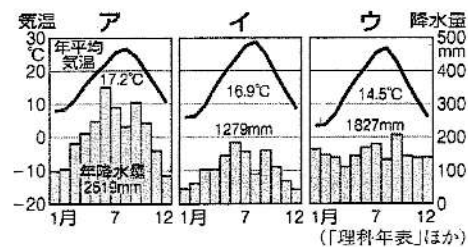
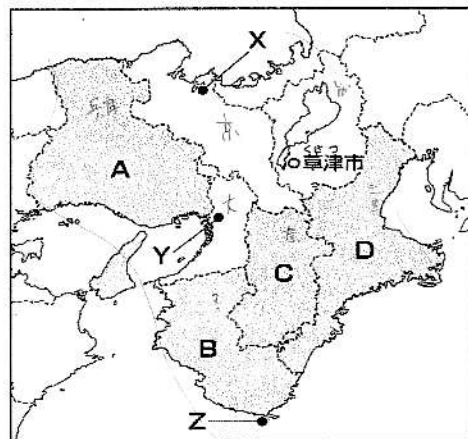
(1) 次の①～②にあてはまる都道府県を地図中から記号で選び、県庁所在地名を書きなさい。(完答)

- ① 日米修好通商条約の際に開かれた港がある。
- ② リアス海岸が見られる志摩半島がある。

(2) 地図中のXの地点の雨温図を下の選択肢ア～ウの中から選び、記号で書きなさい。また、そう判断した理由を季節や降水量に注目して書きなさい。

(3) 次の文章にあてはまる言葉を書きなさい。①は適切な用語、②と③は記号で書きなさい。

かつて大阪は江戸時代に(①)と呼ばれた商業都市であった。近年、大阪府に千里ニュータウンが建設された理由は、(②)での(③)を解消するためである。



【選択肢】

ア：中心部 イ：過密 ウ：過疎 エ：郊外

(4) Yの市を中心に帯状に広がっている工業地帯を何というか。

(5) 右の写真に見られるように、京都や奈良の観光地のコンビニなどは建物のデザインが配慮されているが、その理由を書きなさい。



2 中部地方について、次の各問いに答えなさい。(2点×8問)

(1) 右図のXは、3000m級の山々が連なっている場所があるが、これを何というか。

(2) ①にあてはまる都道府県を地図中から記号で選び、県名を書きなさい。(完答)

- ① 東海地方にあり、日本最大級の中京工業地帯があり、自動車をはじめとする機械類の輸出が盛んな県。

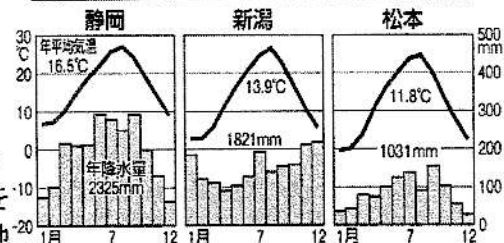
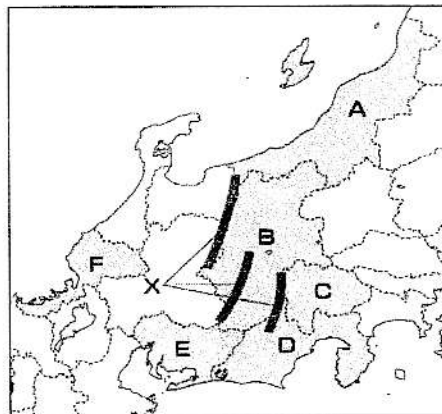
(3) 右下の雨温図をみて、静岡・松本と比べて新潟にはどのような特徴が見られるか、「北西の季節風」という言葉を用いて書きなさい。

(4) 地図中のCの都道府県で生産が盛んな果物を2つ選び、記号で書きなさい。(完答)

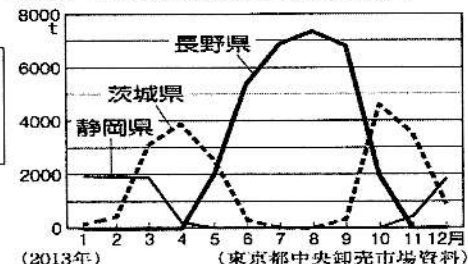
ア：みかん イ：リンゴ ウ：ぶどう エ：桃 オ：なし

(5) 北陸地方では、「輪島塗・小千谷ちぢみ」などの伝統工芸品の生産が盛んであるが、伝統工芸品の生産が地域と密接に結びついた産業を何というか。また、そのような産業はどのように発達したか。この地域の気候の特色にふれて、簡潔に説明しなさい。

(6) 次の文章にあてはまる数字や語句を右の資料をみて答えなさい。



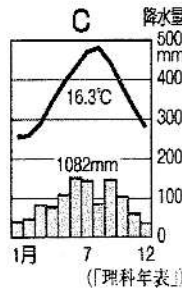
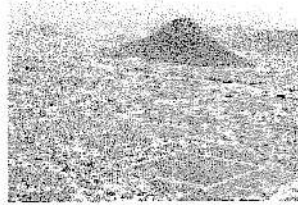
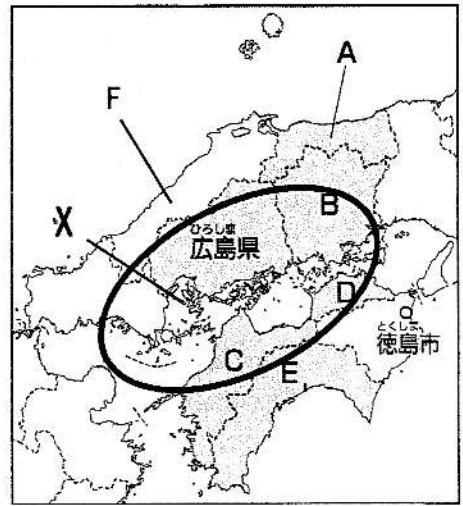
東京へ出荷されるレタスの量



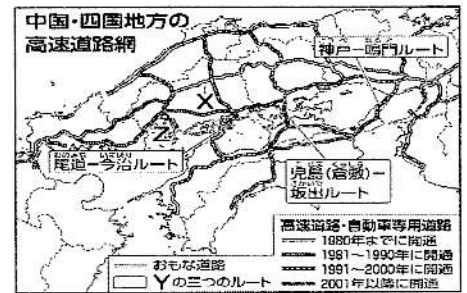
長野県産のレタスが市場で最も多く取り引きされるのが、(①)月で、夏でも(②)気候を利用して栽培を行っている。

3 中国・四国地方について、次の各問いに答えなさい。(2点×7問)

- (1) 右の地図をみて、CとFの県庁所在地名を書きなさい。
- (2) 中国山地と四国山地に挟まれたXの地域を何というか書きなさい。
- (3) Dの地域では、下の写真のため池が作られてきたがその理由を右の雨温図Cを参考にしながら書きなさい。



- (4) Xの地域に広がる工業地帯を何というか。また、この工業地域では、臨海部が石油化学工業の立地に適しているがその理由を書きなさい。
- (5) 本州四国連絡橋の開通に伴って、島々に暮らす人々の移動手段はどのように変化したか。簡潔に書きなさい。

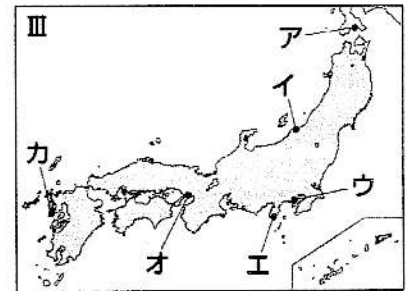


歴史編

4 次の資料をみて、次の各問いに答えなさい。(2点×8問)

- (1) 1854年に幕府は、アメリカとIIの条約を結ぶが、この条約を何というか。また、その際に開かれた港をIIIの中から2つ選び記号で書きなさい。
- (2) 1858年に大老の井伊直弼は、アメリカと不平等な条約を結んだが、その条約を何というか。1860年に井伊直弼は、水戸藩の藩士に暗殺されるがその事件を何というか。
- (3) 右の資料は、1858年に結ばれた条約は不平等な条約でしたが、4条と6条を参考に不平等な点を2つ書きましょう。
- (4) 次のできごとを、年代の古い順に並びかえなさい。

II (部分要約)
第2条 []の両港は、アメリカ船のまきと水、食料、石炭、欠乏の品を、日本で調達することに限って、入港を許可する。



第4条 全て日本に対して輸出入する商品は別に定めるとおり、日本政府へ関税を納めること。
第6条 日本人に対して法を犯したアメリカ人は、アメリカ領事裁判所において取り調べのうえ、アメリカの法律によってばっすること。(部分要約)

- A: 安政の大獄が起こる B: 薩長同盟が結ばれる C: 大政奉還が行われる D: 戊辰戦争が始まる

5 次の資料をみて、次の各問いに答えなさい。(2点×8問)

- (1) 右の資料を見て答えなさい。
- ① 明治新政府が「新しい政治の方針」として定めた右の資料Iは何か。
- ② 中央集権の国家作りを目指して、1871年に新政府が行った全国の藩を廃止した政策を何というか。
- (2) 右の資料I・IIについて答えなさい。
- ① IとIIに関連して出された法令をそれぞれ書きなさい。
- ② Iで、小学校に通うことが義務になったのは、満何歳からか。

I (部分)
一 広く會議ヲ興シ万機公論ニ決スベシ
一 智識ヲ世界ニ求メ、大ニ皇基ヲ振起スベシ

I 一生を全うするのに必要なものはほかでもなく、身を修め、知識を広め、才能、技芸をのばすことである。(部分要約)

II …全国の国民で男子二十歳になった者は、全て兵籍に編入し、国家の危急に備えるべきである。(部分要約)

- (3) 右の資料は、地租改正で発行された地券という証書であるが、下の文章にあてはまる数字や言葉を書き入れなさい。また、政府が地租改正を実施した目的を簡潔に書きなさい。



地租改正は1873年に実施されたが、地価の【 ① 】%を【 ② 】で納めさせた法令である。

6 資料をみて、次の各問いに答えなさい。(2点×5問)

- (1) 1871年に岩倉使節団は欧米に派遣されたが、帰国後使節団の団員たちは、征韓論に反論しました。理由を「国力」という語句を用いて簡潔に書きなさい。

…この都市でも工業生産を競い、貿易に力を注いでいて、昼は機械のゴウゴウとした音が鳴り、夜は煙突の火が天をこがしていた。(部分要約)

- (2) 右の資料は、群馬県につくられた官営模範工場の様子である。



- ① この工場を何というか。
 ② 欧米諸国に対抗するために、近代的な産業を積極的に育てたが、この政策を何というか。

I 第2条 ロシアの皇帝は、… X の権利を受けるかわりとして、… Y の合計18島の領有権や、そのほかの一切の権利を日本の天皇にゆずり、… (部分要約)

【樺太・千島交換条約】

II 第10条 日本国の人民が、朝鮮国の開港地に在留中に罪を犯し、朝鮮国の人民と交渉が必要な事件は、全て日本国の領事が裁判を行う。(部分要約)

【日朝修好条規】

III 第8条 清と日本の両国の開港地には、それぞれの役人を置き、自国の商人の取りしまりを行う。財産や産業について訴えがあった事件は、その役人が裁判を行い、自国の法律で裁く。(部分要約)

【日清修好条規】

- (3) 上の資料をみて、次の各問いに答えなさい。

- ① IIはIIIと比べてどのような特色があるか。「不平等」という語句を使って簡潔に書きなさい。
 ② I～IIIを、年代の古い順に並べて書きなさい。

7 資料をみて、次の各問いに答えなさい。(2点×5問)

- A 私は鹿児島の土族とa西南戦争を起こしましたが、敗れました。
 B 私がb政府を追われた後、国会開設の勅諭が出されました。
 C 私はc民撰議院設立の建白書を提出し、立志社を結成しました。

- (1) Aを行った人物を選び記号で書きなさい。

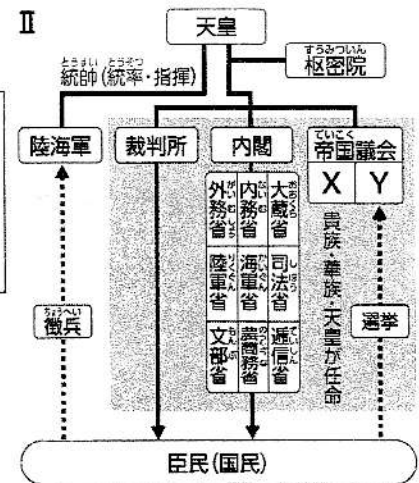
【 ア：板垣退助 イ：西郷隆盛 ウ：岩倉具視 エ：大隈重信 】

- (2) A～Cの出来事を、年代の古い順で並び替えなさい。

- (3) 右の資料I・IIを見て、答えなさい。

- ① 1889年に出されたIを何というか。
 ② Iの①にあてはまる語句を書きなさい。
 ③ 内閣制度に基づいて初代内閣総理大臣となった人物は誰か。

I 第1条 大日本帝国ハ万世一系ノ^①之ヲ統治ス
 第29条 日本臣民ハ^②ノ範圍内ニ於テ言論著作印行集会及結社ノ自由ヲ有ス (部分)



令和3年度 第2学年社会科 2学期期末テスト 解答用紙

2年 組 番

	知 恵 技	知 恵 技	知 恵 技	知 恵 技	知 恵 技
1	(1) ① 都道府県 A	県庁所在地	神戸市	○	ア
	(2) ② 都道府県 D	県庁所在地	津市	○	イ
	(2) ② 気温図		ウ	○	日米修好通商条約 ○
	理由	日本海側の気候は冬の降水量が多いから。		○	桜田門外の変 ○
	(3) ①	天下の台所		○	関税を日本が自由に決めることができない点。 ○
2	(2) ②		ア	○	6条 アメリカ人が日本で犯罪を犯しても、日本の法律で報復することができない点。 ○
	(3) ③		イ	○	A→B→C→D ○
	(4) ④	阪神工業地帯		○	五箇条の御誓文 ○
	(5) ⑤	周囲の歴史的な町並みと調和させるため。		○	廃藩置県 ○
	(1) ①	日本アルプス		○	学制 ○
5	(2) ① 都道府県(記号) E	県名	愛知県	○	徴兵令 ○
	(3) ③	北西の季節風の影響で、冬の降水量が多い。		○	満6歳 ○
	(4) ④	1つめ ウ	2つめ イ	○	3 ○
	(5) ⑤ 産業	地場産業		○	現金 ○

理由	雪におおわれる冬の間の農家の副業の副業から発達した。	○		目的	国家の財政を安定させるため。	○
(6) ①	B	○		(1)	国力の充実が先であると考えたから。	○
②	涼しい	○		(2) ①	富岡製糸場	○
(1) C	松山市	○	6	②	殖産興業	○
F	松江市	○		(3) ①	朝鮮に日本の領事裁判権を認めさせた不平等な条約である。	○
(2)	瀬戸内地域	○		②	Ⅲ→Ⅰ→Ⅱ	○
(3)	年間を通して降水量が少ないため。	○		(1)	Ⅰ	○
(4) 工業地帯	瀬戸内工業地域	○		(2)	C→A→B	○
理由	船での原料の輸入や、製品の輸送に便利だから。	○	7	(3) ①	大日本帝国憲法	○
(5)	フェリーから自動車へと変化した。	○		②	天皇(ひらがなでも○)	○
(1) 条約	日米和親条約	○		③	伊藤博文	○

知識	思考	技能	合計